

2020年

4月増刊号

# つどいっこ



《NO.145》 \*当施設は、市川市の事業委託を受けて、NPO法人市川子ども文化ステーションが運営しています。

市川市新浜 1-26-1 (南新浜小学校内) TEL&FAX 047-701-5581

みなさま、いかがお過ごしでしょうか？買い物と公園と家の中にしか行き場がない日々、先の見えない不安と重なってシンドイですね。こんな時だからこそ、絵本からのあたたかいメッセージにふれて、毎日の親子の時間がより豊かで素敵なものになりますように…😊 スタッフもこの企画のおかげで、忘れていた楽しい時間を懐かしく振り返ることができました。



## 特集：つどいスタッフが選ぶ、おすすめ絵本

### 『もこもこもこ』



0さい

作：谷川俊太郎  
絵：元永定正  
文研出版

息子に初めて読み聞かせてあげた本です。息子の反応を見ながら擬音語を入れて読んだところ大喜び。親子の数だけ読み聞かせの幅が広がる絵本です。

<近藤雅子>



### 『ぼぼーぺ ぼびぱっぷ』



0さい

文：谷川俊太郎  
絵：おかざき けんじろう  
クレヨンハウス

色鮮やかな不思議な絵と、パ行だけの宇宙語のような言葉の絵本。ぱびぷべぼのリズムがおもしろいのかうちの子は大笑い。小学生の今でも大好きです。

<西尾由理香>



### 『ねないこ だれだ』



1さい

作・絵：せなけいこ  
福音館書店

とけいがかかりますボンボン、こんな時間におきているのはだれだ？と始まる、独特な貼り絵とストーリーが素敵な、ちよっぴり怖くてドキドキする一冊です。

<石田由美子>



### 『たまごのあかちゃん』



1さい

文：神沢利子  
絵：柳生弦一郎  
福音館書店

産休に入り、胎児の我が子に読み聞かせていた絵本。読んでみると、初産の不安な気持ちも落ち着きました。そして生まれてきた息子のお気に入り♡

<萩原未智子>



### 『おつきさまこんばんは』



1さい

作：林 明子  
福音館書店

子どもが小さい頃、本物のお月さまを見つけて「お月さまこんばんは」とあいさつした時は、やさしいまんまるお月さまを思い浮かべて笑顔になりました。

<安田知佐子>



### 『きんぎょが にげた』



1さい

作：五味太郎  
福音館書店

一生懸命に子どもがきんぎょを探す姿にほっこり。少し大きくなったら、家の中できんぎょの絵を隠して探すゲームになったり…遊びが広がる一冊です。

<結城麻由加>



### 『おやおや、おやさい』



2さい

文：石津ひろ  
絵：山村浩二  
福音館書店

食べることが大好きな孫がお気に入りのお本、ダジャレのような言葉使いがリズムカルで野菜の絵はリアルでユーモラス、野菜の絵をつまんで口に運んでいました。

<谷口美幸>



### 『おひさま ほかほか』



2さい

作：笠野裕一  
福音館書店

おばあちゃんがふかふかのお布団の上でお昼寝。すると動物達もつられて次々とみ〜んなお昼寝。気持ちがほっこりふかふかに♡お昼寝前にもお勧めです。

<中田徳子>



### 『しろくまちゃんのほっとけーき』



ほっとけーき

2さい

作：わかやまけん  
こぐま社

色がカラフルで一緒にホットケーキを作る場面がとても楽しい。最後は美味しかったねと笑顔でっっこり。わくわくとほっこりが詰まった絵本だと思います。

<大木京子>



### 『ねずみくんのチョコッキ』



2さい

作：なかえよしを  
絵：上野紀子  
ポプラ社

誕生から45周年のロングセラー子どもの頃大好きだった作品。繰り返しのフレーズが耳に残りオチがおもしろい。この4月に新作も出ているようです。

<日下千恵>



### 『うずらちゃんのかくれんぼ』



2さい

作：きもともこ  
福音館書店

もういいかい？まあだだよ？花や豆に似せて隠れたうずらちゃんとおひよこちゃんを探します。色彩豊かでリズムのよいお話。最後は親子でほっこりです。

<勝部久美子>



### 『ちよっとだけ』



3さい

作：瀧村有子  
絵：鈴木永子  
福音館書店

妹が生まれお姉ちゃんになった孫と娘に読んでほしいと思った本。子どもが成長していく姿と母の深い愛情が描かれていて読むたびに胸が熱くなります。

<山元俊美>

